

## 丹後・知恵のものづくりパーク整備に対する 地方創生推進交付金の採択について

【担当省庁：内閣府、経済産業省、中小企業庁】

京都府北部の丹後地域では、精密機械加工や鍛造などの機械金属業が盛んであるが、少子高齢化により地域の人口減少が進むなど、好調な受注に対応するための供給体制の構築や、従業員の確保が困難な状況である。

そこで、少ない人員でも多様化する顧客ニーズに沿った付加価値のある多種類の商品を、大量生産に近い生産性を保ち生み出す、インダストリー4.0時代に対応可能な人材育成等を行うため「丹後・知恵のものづくりパーク」の施設整備及び機器整備を検討しているところである。

つきましては、「地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律」に基づく基本計画の同意を受けた、産業振興・人材育成・人材確保に総合的に取り組む拠点の整備に向け、「**ものづくり人材育成・確保と先端技術設備導入による生産性向上による中小企業総合支援事業**」について、**地方創生推進交付金の採択をいただきたい。**

京都府  
の担当課

商工労働観光部 ものづくり振興課 (075-414-5103)

### ■ 地方創生推進交付金（29年度予算1,000億円）の活用

○地域経済牽引事業に対する補助等

⇒地域未来投資促進法の承認を受けた計画については、内閣府と連携し、重点的に支援

※その他、省エネルギー投資促進に向けた支援補助金（省エネ補助金）（29年度予算672.6億円）、戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン）（29年度130億円）の活用

### ■ 丹後知恵のものづくりパーク

京都府丹後地域の基幹産業である機械金属業を中心とした企業の成長促進を図るため、同地域における産業支援拠点である「丹後・知恵のものづくりパーク」では、基礎・応用レベルのものづくり技術を習得するための研修に活用する「トレーニング・ゾーン」、新分野への進出などのための事業活動に活用する「トライアル・ゾーン」、京都府織物・機械金属振興センターや（公財）京都産業21北部支援センターが経営・技術一体となった総合支援のための「サポート・ゾーン」により、地域におけるものづくりの中核を担う拠点として総合的な産業支援を実施。

### ■ 地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律（地域未来投資促進法）に基づく基本計画

▶ 京都府で地域経済牽引基本計画を策定、国に同意申請（9月末同意）

▶ 同意内容

高度な技術力を持つ人材育成・確保の取組を行うための施設を整備し、厳しいグローバル競争に対応するため、デジタルマニュファクチャリングシステム等の先端技術設備の導入により、複雑な機械加工で必須となる三次元形状のデータの作成（CAD）から加工方法の設定（CAM）の最新化に加えて、金属部品の形状変化シミュレート等に対応するCAEまで一貫した設備を整備し研修を実施することで、開発力、価格競争力、一貫生産管理体制への成長促進など、ものづくり基礎技術のレベルアップを図る機器を整備予定。

### ■ 地方創生推進交付金（地域経済牽引事業）

▶ 内閣府に地方創生推進交付金の実施計画を提出（平成29年10月6日）

申請額	295,000千円（5年間総額 645,000千円）
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 丹後地域の雇用確保の機能や新産業につながる拠点の整備（企業連携の促進を図る交流スペース、研究スペース等）</li> <li>・ 先端技術機器及び基盤技術を支える機器の整備（デジタルマニュファクチャリングシステム（三次元CAD/CAM/CAE）等）</li> <li>・ 人材育成研修プログラムの実施</li> </ul>